

楽天証券、「金・プラチナ取引」買付手数料を 業界最低水準の1.5%に大幅引き下げ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都世田谷区、以下「楽天証券」）は、2019年6月3日（月）約定分より、「金・プラチナ取引」サービスにおける買付手数料を積立・スポット共に業界最低水準※1の1.5%に引き下げることをお知らせします。

楽天証券では、価値がなくならない貴金属の実物資産として、金・プラチナ・銀への投資が可能です。特に、純金の値動きは株式や債券との相関性が低いと言われているため、多様なリスクに対する備えの1つとしてもご利用いただけます。今回、取引手数料を業界最低水準に引き下げることで、より低コストに金・プラチナ・銀をお取引いただけるようになります。

楽天証券では、お客様に低コストでお取引いただける環境を提供すべく、継続的に株式等の手数料引き下げを行ってきました。今後もお客様のニーズにあわせた商品・サービスを提供することで、更なる顧客基盤の拡大を図ってまいります。

■楽天証券の「金・プラチナ取引」サービス手数料 新旧比較表（年率）

	引下げ後	現状
積立・スポット 買付手数料	積立・購入代金の 1.5%	積立・購入代金の 2.5%
売却手数料	無料	無料

※1：主要取扱会社（SBI証券、田中貴金属、マネックス証券、三菱マテリアル、楽天証券（五十音順））の積立手数料で比較。（2019年5月20日現在、楽天証券調べ）。

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会